

令和4年11月定例教育委員会会議録

1. 日 時 令和4年11月17日(木) 午後3時～午後5時10分
2. 場 所 職員会館2階 大会議室
3. 出席者
教育長 大下 達哉 教育長職務代理者 植原 和彦 委 員 谷口 馨
委 員 野口 和江 委 員 和田 郁美
4. 事務局出席者
教育総務部長 藤浪 秀樹／学校教育部長 片山 繁一／生涯学習部長 牟田 親也
総務課長 井上 慎二／学校適正配置推進課長 池内 正彰／学校給食課長 濱崎 賢治
学校管理課長 樋口 泰城／産業高校学務課長 田中 幸博／学校教育課長 松本 秀規
人権教育課長 八幡 泰輔／生涯学習課長 井出 英明／スポーツ振興課長 庄司 彰義
郷土文化課長 西村 久美子／図書館長 橋本 純／総務課参事 石井 良和
総務課主幹 柿花 真紀子

開会 午後3時

前回会議録について承認された。本会議録署名者に谷口委員を指名した。
傍聴人0名。

○大下教育長

ただいまから、11月定例教育委員会会議を開催します。

報告に入る前に、非公開の決定ですが、本日の案件のうち、議案第53号は人事案件であることから「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第7項の規定により非公開としたいと思います。よろしいでしょうか。

(教育委員、賛同)

非公開への賛同がございましたので、そのように取り扱います。

報告第80号 令和5年 岸和田市成人式の開催について

○大下教育長

報告第80号について、説明をお願いします。

○井出生涯学習課長

報告第80号につきましては、令和5年 岸和田市成人式の開催についてです。

別紙の実施要項をご覧ください。成人の日を迎えるにあたり、20歳を迎える成人を招待し、前途を祝福することにより、責任ある社会人としての自覚を促し、認識を深めることを目的と

して実施します。

日時は、令和5年1月9日成人の日で、場所は昨年度と同じく、南海浪切ホールの大ホールにて、2部制で行います。第1部の開式は11:00～、第2部の開式は14:30～となります。第2部の開式時間が昨年度から30分遅くなっております。

対象者は、平成14年4月2日～15年4月1日までに生まれた、およそ2,000人です。

タイムスケジュールは1部、2部とも同じ内容で、開式の30分前に開場し、ホール舞台上ではジュニアオーケストラの開式前演奏（開式の15分前まで）にて20歳の成人を迎える予定です。

開式となりましたら、ジュニアオーケストラの伴奏で指導員の方のみが国歌斉唱し、参加される皆様は清聴となります。その後、市長からの主催者あいさつ、議長からの来賓祝辞をいただき、来賓紹介となります。その後「20歳の誓い」を行い、いったん緞帳を下ろして舞台を片づけた後、アトラクションとなります。1部は山直南こども園の園児によるマーチング、2部はこの花こども園の園児によるマーチングをお願いしています。マーチングの後、1部2部とも、和泉高校ダンス部の演技をお願いし、終了となります。約1時間程度の予定となります。

周知方法としましては、広報きしわだ11月1日号、市ホームページへの掲載を行っております。

○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○野口委員

国歌斉唱は具体的にどのようにされるのでしょうか。

○井出生涯学習課長

当初は、舞台上での歌唱に合わせ、成人式参加者にも歌っていただくと思っておりました。しかし、先日11月1日開催の岸和田市制施行100周年記念式典では、コロナ禍により参加者には自粛いただいたということでしたので、舞台上でジュニアオーケストラに演奏いただき、その指導者の方にはマイク前で歌っていただきますが、その他の方は歌わないというアナウンスをさせていただく予定です。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第81号 岸和田スポーツフェス2022について

○大下教育長

報告第81号について、説明をお願いします。

○庄司スポーツ振興課長

報告81号につきましては、岸和田スポーツフェス2022についてです。

普段体験する機会の少ないスポーツなど、様々なスポーツを体験し、スポーツの楽しさや、スポーツするきっかけづくりを目的として開催します。昨年は東京オリンピック開催に合わせて7月に実施しましたが、今回は11月20日に岸和田カンカンベイサイドモールで開催します。内容は各チャレンジブースでスポーツ体験をするというもので、BMXやアーチェリー、フットサル、ラグビー、バスケットボール、クライミング、ボッチャ・モルックです。特にフットサ

ルやラグビーでは実際のプロ選手に来ていただきます。同時にスタンプラリーを行い、スタンプの数に応じて抽選に参加できます。また種目の中で、モルックについて聞き慣れないと思いますが、内容は、ボーリングのように木製のピンを立てて、木製の棒を投げて倒すというものです。当日は救護本部を設置し、看護師が待機し、AED の設置等を行い安全管理に努めて実施します。

○大下教育長

本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○和田委員

ラグビーダーツとあります。どのような内容でしょうか。

○庄司スポーツ振興課長

ラグビーボールにマジックテープをつけ、大きな的に向かって投げるスポーツです。当日ラグビー選手に来ていただきますので、ボールの投げ方を教わり投げるといいます。

○和田委員

クライミングは野外でされるのでしょうか。

○庄司スポーツ振興課長

野外ではなく、室内設置の壁を使って体験してもらう予定です。

○和田委員

サッカーも体験できますし、当日は野外室内どちらにも体験できるスポーツがあるのですね。チラシに友達画面ご提示+1回とあります。どういう内容でしょうか。

○庄司スポーツ振興課長

各ブースを回るとスタンプを押してもらえ、スタンプ数に応じ抽選に参加できます。友達画面の提示や1,000円分の買い物レシートがあると、さらに追加で抽選に参加できます。

○和田委員

これだけの種類のスポーツ体験ができるとなれば楽しいと思います。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第 82 号 「新図書館整備キックオフシンポジウム 2022」の開催について

○大下教育長

報告第 82 号について、説明をお願いします。

○橋本図書館長

報告第 82 号につきましては、「新図書館整備キックオフシンポジウム 2022」の開催についてです。

11月23日(水)に、市制施行100周年を新図書館整備のキックオフと位置付け、市民と一緒の図書館づくりをスタートさせるため、シンポジウムを開催いたします。

シンポジウムでは、元塩尻市職員として塩尻市の図書館整備に携われ、現在は松本大学教授の伊東直登氏をお招きし、「地域とつながる図書館」のテーマで基調講演をいただいたのち、山直図書館を中心に、地域課題の解決に取り組んでおられる市民の取組や、大阪公立大学の建築学科の学生さんによる、「こんな図書館があればいいな」の発表、パネルディスカッション

を予定しております。

場所は、図書館からも近く、市制施行 100 周年に相応しい歴史と文化を感じられる会場というところで杉江能楽堂をお借りしております。定員は 80 名で、先着順受付としております。

周知方法といたしましては、広報きしわだ 11 月号と図書館のホームページに掲載しております。

○大下教育長

本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○野口委員

杉江能楽堂を皆さんに知っていただく機会になると思います。座席はどのように設置されるのでしょうか。

○橋本図書館

客席側に、杉江能楽堂さんにより、床に直接座らないですむような座椅子を準備いただき、長時間にわたって正座や胡坐をしなくてもすむよう配慮していただけると聞いております。

○植原教育長職務代理者

現在どの位申込がありますか。

○橋本館長

一般の方が 26 名、大阪公立大学の学生が 15 名で、定員の半分ほどの状況です。

○和田委員

パネルディスカッションでは会場への質疑応答もあるのでしょうか。

○橋本館長

コーディネーターがおられ、その方に質疑応答等も含め進行いただく予定です。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第 83 号 スポーツドリンク・ドッジボール・ボールペン・色鉛筆の寄贈について

○大下教育長

報告第 83 号について、説明をお願いします。

○松本学校教育課長

報告第 83 号につきましては、スポーツドリンク・ドッジボール・ボールペン・色鉛筆の寄贈についてです。

一つ目の寄贈品名は、スポーツドリンク 2L×6 本を 7 ケース、換算額は、8,400 円です。寄贈目的は、中央小学校の児童の熱中症予防に使用のためとなっております。寄贈者は、岸和田市北町在住の中央校区連合こども会代表馬野大輔様、寄贈年月日は、令和 4 年 9 月 26 日となっております。

二つ目の寄贈品名は、ドッジボール 8 球、換算額は、10,800 円です。寄贈目的は、中央小学校の学級活動の活性化のためとなっております。寄贈者は、岸和田市堺町在住の堺町世話人佐伯新吾様、寄贈年月日は、令和 4 年 10 月 4 日となっております。

三つ目の寄贈品名は、ボールペン 100 本 (中学校)、12 色色鉛筆 300 セット (小学校)、換算額は、261,400 円です。寄贈目的は、市制施行 100 周年記念事業「小中学校絵画作品展」入選

賞に使用のためとなっております。寄贈者は、岸和田市宮本町在住の国際ソロプチミスト大阪-南の会長原昌子様、寄贈年月日は令和4年11月8日となっております。

それぞれの寄贈品の写真は別紙のとおりです。

○大下教育長

本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

ないようですので、報告として承りました。

報告第84号 二の丸広場観光交流センターの展示について

○大下教育長

報告第84号について、説明をお願いします。

○西村郷土文化課長

報告第84号につきましては、二の丸広場観光交流センターの展示についてです。

展示名は、岸和田の鉄砲展です。会期は令和4年11月11日（金）から11月23日（水）までの2週間です。会場は二の丸広場観光交流センター内展示スペースです。趣旨は、観光交流センターでは5月のリニューアル当初から、火縄銃2挺や岸和田城下にあった鉄砲町やそこで暮らす人々の展示をしていましたが、今回、11月13日にまちづくりの館が主催で「岸和田鉄砲隊出陣」というイベントが開催されました。内容は火縄銃の実演や火縄銃の歴史講演会でしたが、その講師の澤田平さんが「岸和田の火縄銃」をお持ちということでお借りすることができ、今回資料の一部を入替し展示開催となりました。以前からの展示内容に加えて、岸和田で実際に鉄砲が製造されていたこと、その技術が優れたものであったことを実感していただく機会としました。主な展示資料としては、その岸和田の鉄砲2挺と、古文書3点ですがこれは変更しておりません。資料として火縄銃の写真とその火縄銃の説明資料を添付させていただいています。以前に、岸和田には鉄砲町が存在したことや鉄砲を扱う人々の資料はあったが、岸和田で作られた鉄砲はないと報告させていただいていましたが、この資料にもあるように平成22年、岸和田で生産された火縄銃が発見され、銃身に刻まれた「泉岸住 佐藤義定作」という銘から和泉国岸和田在住の佐藤義定という鉄砲鍛冶による作と判明しました。当課においても、今回実物を拝見させていただき、是非展示し周知したいと計画しました。2挺ありますが、弾丸を発射させる構造が異なり、火縄を燃やして銃身の側面にある火薬に点火して弾丸を発射させる火縄式と引き金を引くことで小さなハンマー状の金具が落ちて火薬を叩くことで発火する管打ち式というものです。2週間という短い期間ですが、岸和田の鉄砲を是非ご覧いただければと思っております。

○大下教育長

本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

展示品は先日の鉄砲隊イベントで使用されたものでしょうか。

○西村郷土文化課長

いえ、イベントでは別の火縄銃を用いたと聞いています。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告は以上ですが、他にありませんか。

○濱崎学校給食課長

10月の定例教育委員会で給食の条例案について説明をさせていただいた際、主体が混在しているのではないかとのご質問を頂戴しましたので、改めて説明させていただきます。

教育委員会には条例制定権がありませんので、条例は市条例となります。主体は市又は市長となります。その詳細を定めたものが規則となりますが、この条例を補則するための規則ですので、当然市規則となります。主体は市又は市長となります。ただし、条例のなかでも給食を何回提供するかといった運用面は学校現場で決めることが合理的であり、その部分については教育委員会規則で定めるものとしました。

○大下教育長

市の教育委員会の事務であっても、市の教育委員会には条例制定権がありませんので、市の条例によって定める、現場対応は学校で行うこととなりますので、条例に付随していない独立した部分として、その運用内容については教育委員会規則で決めていくということですね。

○濱崎学校給食課長

はい、給食の提供回数などを委員会規則で定める予定です。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、議案の審議に移ります。

議案第 46 号 教育長職務代理者の指名について

○大下教育長

議案第 46 号について、説明をお願いします。

○井上総務課長

議案第 46 号につきましては、教育長職務代理者の指名についてです。

現在の教育長職務代理者、植原委員が 12 月 16 日で任期満了を迎えます。そこで、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 13 条第 2 項の規定により、12 月 17 日からの教育長職務代理者を教育長に指名していただくこととなります。それでは教育長よろしく申し上げます。

○大下教育長

私から指名させていただくということですので、植原委員を指名させていただきたいと思えます。よろしいでしょうか。

(植原委員了承)

○大下教育長

ただいまお受けいただきましたが、職務代理者を植原委員にお願いすることで、ご承認いただけますか。

(全教育委員、承認)

○大下教育長

それではよろしく申し上げます。

議案第 47 号 補正予算について (事業費補正)

○大下教育長

議案第 47 号について、説明をお願いします。

○濱崎学校給食課長

議案第 47 号につきましては、補正予算について（事業費補正）です。

補正の内容ですが、学校給食センターの光熱費の不足分を要求するものです。補正の理由ですが、学校給食センターの使用エネルギーの半分以上は都市ガスで賄われていますが、特に都市ガス料金が高騰しており、およそ 2 倍となっており現予算のままでは不足が生じる見込みであるためです。

補正額ですが 22,000,000 円です。補正後の予算は別添の令和 4 年度歳出予算補正見積書(案)のとおりです。

補正予算は、令和 4 年第 4 回定例市議会で提案します。

○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。ないようですので、原案のとおり承認することとします。

議案第 48 号 補正予算について（債務負担行為）

○大下教育長

議案第 48 号について、説明をお願いします。

○濱崎学校給食課長

議案第 48 号につきましては、補正予算について（債務負担行為）です。

補正の概要ですが、給食調理員が急遽 1 名早期退職することとなり、給食調理員の定数を割り込むこととなったため、来年度、新たに委託校を増やす必要が生じました。来年度当初から調理業務委託を行う必要が生じたので債務負担行為で補正予算を提案することとしました。

来年度 6 校が委託契約を更新する必要があるため、既に債務負担行為をあげているため、新たな委託校の委託料が増加するため、債務負担行為の限度額を変更しようとするものです。

限度額の変更ですが、別添のとおり、434,007,000 円以内から 481,515,000 円以内へ変更しようとするもので、47,508,000 円の増額となります。

補正予算は、令和 4 年第 4 回定例市議会で提案します。この補正予算が認められましたら、新規校につきましても記載のスケジュールで準備し、新年度にスタートしたいと考えています。

○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○野口委員

急遽対応が求められることとなったということですが、4 月の業務開始に向け、非常にタイトなスケジュールであると思います。万一、スケジュールどおり進まなかった場合など、どのような想定をされていますか。

○藤浪教育総務部長

委託業者の確保に努めますが、万一事故があった場合には、欠員 1 名分の人材を確保して直営実施していかざるを得ないだろうと考えています。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、原案のとおり承認することとします。

議案第 49 号 市立学校園条例の一部改正について

○大下教育長

議案第 49 号について、説明をお願いします。

○樋口学校管理課長

議案第 49 号につきましては、市立学校園条例の一部改正についてです。

市立学校園条例について別紙の理由から条例の整備を図ろうとするもので、令和 4 年第 4 回定例市議会にて、審議いただくものです。

改正の理由は、岸和田市立幼稚園及び保育所再編方針及び岸和田市立幼稚園及び保育所再編個別計画（前期計画）により、市立東光幼稚園について、今後の就学前児童に対する良質な教育・保育環境の提供等を勘案し、これを廃止することとしたことから、関係する規定の整備を図ろうとするものです。

新旧対照表を見ていただきますと、第 2 条中第 4 号を削り、第 5 号を第 4 号とし、第 6 号から第 23 号までを 1 号ずつ繰り上げることとなります。また、市立学校園条例を一部改正したことにより、特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の別表第 3 号の表備考第 6 項中「、岸和田市立東光幼稚園」も削ることとなります。

○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。ないようですので、原案のとおり承認することとします。

議案第 50 号 補正予算について（事業費補正）

○大下教育長

議案第 50 号について、説明をお願いします。

○樋口学校管理課長

議案第 50 号につきましては、補正予算について（事業費補正）です。

世界的な原材料価格の上昇等による物価高騰の影響により、小学校中学校で使用する各種光熱水費の高騰に対応する必要があるため予算の増額が必要になります。

令和 4 年第 4 回定例市議会にて、歳出予算補正を審議いただくものです。なお、幼稚園については予算の流用で対応してまいります。

○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○野口委員

学校現場へは節電や節約などの依頼もされているのでしょうか。

○藤浪教育総務部長

はい。節電等も当然依頼させていただいていますが、コロナの感染対策としての考慮も必要ですので、換気もしながら冷暖房を使用されるようにとの周知もしている状況です。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、原案のとおり承認することとします。

議案第 51 号 岸和田市立産業高等学校入学者選抜実施要項について

○大下教育長

議案第 51 号について、説明をお願いします。

○田中産業高校学務課長

議案第 51 号につきましては、岸和田市立産業高等学校入学者選抜実施要項についてです。

概要は、令和 5 年度大阪府公立高等学校入学者選抜実施要項が定められたことに伴い、令和 5 年度岸和田市立産業高等学校全日制及び定時制の入学者選抜実施要項を定めるものです。別紙要項（案）をご覧ください。6 月の定例教育委員会会議においてご承認いただきました、令和 5 年度岸和田市立産業高等学校入学者選抜方針に記載の、応募資格や通学区域、学力検査等、また学力検査問題等の種類や学力検査の成績と調査書の評定の比率を、全定それぞれに記載しています。それから、令和 5 年度大阪府公立高等学校入学者選抜実施要項に記載の実施時刻や合格者発表の時間、追検査等を、産業高校用に整理し作成しています。また、昨年度から、追検査に特別入学者選抜が加わり、今年度も、コロナ感染症によって当日全ての検査を受験しなかった者は、一般入学者選抜と同じく追検査が実施されます。

○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。ないようですので、原案のとおり承認することとします。

議案第 52 号 令和 5 年度 主要事業に係る当初予算要求について

○大下教育長

議案第 52 号について、説明をお願いします。

○井上総務課長

議案第 52 号につきましては、令和 5 年度 主要事業に係る当初予算要求についてです。

来年度の予算編成に向け、教育委員会の予算を確保するにあたり、一般的な要求の前に新規事業など主要な事業の要求をまず行います。本日はその中から主な事業の説明をいたします。

○各担当課長

【教育総務部 主な主要事業について説明】

○大下教育長

教育総務部の説明が終わりました。ご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○植原教育長職務代理人

産業高校の空調設備について平成30年 8 月契約終了とあります。現在の状況は。

○田中産業高校学務課長

保守点検を継続し使用していますが、故障が度々発生しています。今回、入替のために予算を要求しています。

○谷口委員

AED 整備状況を教えて下さい。

○井上総務課長

リース契約で備えています。

○野口委員

消防設備の改修とありますが、防火扉の整備は進められているのでしょうか。

○樋口学校管理課長

消防設備の中に防火扉は入っておらず、今回改修する予定はありません。

○大下教育長

今回改修される消防設備とは具体的にはどのような内容でしょうか。

○樋口学校管理課長

消火器、消火設備、自動火災報知設備、避難器具などになります。

○各担当課長

【学校教育部 主な主要事業について説明】

○大下教育長

学校教育部の説明が終わりました。ご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○植原教育長職務代理者

特別教育支援員及び介助員について、現状はどのような配置でしょうか。

○八幡人権教育課長

支援員は現在 55 名配置しています。介助員は、肢体不自由と病弱の児童生徒への集中校である東光小学校及び岸城中学校を除き、それ以外の介助員が4名だけであるため、増員の必要性を感じています。

○植原教育長職務代理者

介助員は何名増員されますか。また増員によりどのような効果を期待されますか。

○八幡人権教育課長

5名増員して9名配置と考えています。来年度の新小1の子達の中に、支援学校ではなく地域の小学校での就学を希望されている子が多数おられます。小1ですので、まずはトイレ等の身辺自立、給食、着替えなどのサポートが必要です。そういった子達の対応をするための体制を整えていきたいと考えています。

○植原教育長職務代理者

同じくスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーも増員予定でしょうか。

○松本学校教育課長

人数は変わりませんが、時間数を増やしていただけるよう要求しています。

○植原教育長職務代理者

単価も引上げての要求になっていますか。

○松本学校教育課長

はい。今年度、府レベルへと引き上げていただいたところですが、近隣市町と比較すると当市は低い状況ですので、現在確保できている人材が流出してしまわないよう、再度引上げていただけるよう要求しています。

○植原教育長職務代理者

子どもサポートスタッフも増員予定なのですね。

○松本学校教育課長

はい。エスパルにいる学生2名を3名へと増員要求しています。「適応指導教室エスパル」

という呼び方で長年、活動をしてまいりましたが、近年、この「適応指導教室」という名称が全国的に「教育支援室」や「教育支援センター」という呼び方によって変わってきております。学校に適応できるように取り組む場所から子どもの居場所づくりという機能も求められるようになってきているので、岸和田市もカリキュラムも含めて、検討をしております。

○植原教育長職務代理者

岸和田の適応指導教室は全国的に有名で、他市町村からも見本とされてきた経緯があります。名前が変わってもいいものは残し続けていただければと思います。

○和田委員

子どもの居場所づくりは具体的にはどのような内容でしょうか。

○松本学校教育課長

現在は、教育センターで、個別に勉強したり外で活動したりというカリキュラムを設けていますが、スタッフや当該校の先生が授業を行うということはしていません。今後は、学校と同じような学習保障という観点でカリキュラムを組むことができないかを検討していきます。

○植原教育長職務代理者

読書活動事業の学校司書の配置状況はどうですか。

○松本学校教育課長

現在は、週2回、各小学校に入らせていただいています。最も規模の大きな常盤小学校は週4回となっていますので、次に規模の大きい城内小学校・光明小学校へも週2回から週4回と入らせていただけるよう、1人役増員予定です。

○植原教育長職務代理者

講師の中には司書の教員免許をお持ちの方もいるかと思っております。その方の活用も考えてはどうでしょうか。

○松本学校教育課長

図書業務のフォローについては、引き続き市費で学校司書を雇い入れ対応してまいります。

○野口委員

本市では視覚障害・聴覚障害の支援学級を大宮小学校以外にも作ったりしています。介助員の増員要求については、肢体不自由児のお子さんの受け入れを想定されることと思うのですが、今後、肢体不自由児の支援学級をしいのみ学級以外にも作っていかうという方向性があるのでしょうか。

○八幡人権教育課長

しいのみ学級については、引き続き存続させ、より手厚くしていきたいと考えています。また、地域の学校に行きたいというニーズもありますので、しいのみ学級か地域の学校かを選択できるように、地域にも受け入れ先を作っていきたいと考えます。

今回の介助員の増員は、来年度に向け、支援担当教諭だけでは安全面の確保が難しい知的障がいのある子どもさんの受け入れを想定した増員となっています。

○植原教育長職務代理者

地域で学びたいというニーズは増えていますか。

○八幡人権教育課長

はい。支援学校が相応しいと一旦判断されても、地域の学校を選び学ばれる子どもさんが

年々増加しており、地域志向の高まりを感じます。合理的配慮として人的支援を考えていかねばなりません。

○野口委員

学校管理課であげられていたバリアフリー化は関連した内容でしょうか。

○樋口学校管理課長

はい、そうです。合理的配慮としてエレベータを設置します。

○野口委員

水泳事業の5中学校区の民間委託化はどういう内容でしょうか。

○松本学校教育課長

プール施設の老朽化との兼ね合いもあり、山滝中学校区と北中学校区で今年度水泳事業を委託しています。次年度はさらに春木中学校区、葛城中学校区、山直中学校区での委託を要求しています。また八木小学校及び八木幼稚園もプールが使えなくなるということで要求しています。

○野口委員

中学校区とありますが、その校区内の全部の小学校を対象としているということですね。

○松本学校教育課長

はい。その中学校区におけるすべての小学校・幼稚園の水泳授業の委託化ということです。

○谷口委員

授業支援アプリ整備についてですが、現在使用されているロイロノートの使い勝手が良いことから、試用期間終了後も予算化して継続して使用していきたいということでしょうか。

○松本学校教育課長

はい、そうです。

○谷口委員

他業者も追随して同種のアプリを作っておられるかと思います。それでもなおロイロノートをということでしょうか。

○松本学校教育課長

選定はこれからですが、ロイロノートについては、2年間、子ども達が使ってきたという実績を評価しています。

○片山学校教育部長

ロイロノートは、府内で9市が導入しています。9市以外の他市町では他アプリが導入されていますが数は多くありません。府内で半数以上の導入実績というわけではないですが、子ども達の使い勝手がいいということはあると思います。

○大下教育長

学校現場が要求している水準は十分満たしているという前提のもと、継続利用を検討しているということですね。

○松本学校教育課長

はい、そうです。

○各担当課長

【生涯学習部 主な主要事業について説明】

○大下教育長

生涯学習部の説明が終わりました。ご意見、ご質問はございませんでしょうか。
中学校運動部活動支援委託料は、国費府費も入れた事業費全体の要求額でしょうか。

○庄司スポーツ振興課長

はい、そうです。国3分の1、府3分の1負担となりますので、残る3分の1であるおよそ400万円を市が実質負担することになります。

○大下教育長

ただし困窮家庭への支援に関しては、国費2分の1、市費2分の1で計算されるということでしたね。

○庄司スポーツ振興課長

はい、そうです。

○植原教育長職務代理者

総合型スポーツ体験イベント運営業務委託料とありますが、どのような内容でしょうか。

○庄司スポーツ振興課長

本日の報告第81号でご説明した内容となります。昨年度実施し好評でしたので、来年度も拡充して予算要求をし、継続実施していきたいと考えています。

○谷口委員

部活動の地域移行の移行先の目途は立っているのでしょうか。

○庄司スポーツ振興課長

はい。例えばクライミングであればカンカンベイサイドモール、BMXであればNPO法人ドゥールースというように新規スポーツに関しては目途が立っています。パラスポーツについては調整協議中ですが、福祉総合センターを拠点にと考えています。

○植原教育長職務代理者

公共施設の予約システムは公民館だけが対象でしたか。

○井出生涯学習課長

公民館施設が最も数が多いですが、スポーツ施設も対象です。導入を生涯学習課で行いましたので、今回システム上の不具合に伴う改修を要求しています。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、原案のとおり承認することとします。
以上で、公開の案件は終了しました。
次に、非公開の案件の審議に入ります。関係者以外は退席願います。

議案第53号 教職員人事について

(非公開議案について審議され、承認された。)

○大下教育長

以上で全ての案件が終了しましたが、他に何かございませんか。
ないようですので、これもちまして本日の定例教育委員会会議を閉会します。

閉会 午後5時10分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

教育長

署名委員